

2 運動習慣等に関する調査結果概要

(1) 1週間の運動時間に関する調査の結果

運動時間(曜日別)グラフについて

※ 運動時間は、学校の体育の授業(保健体育)の授業以外で運動(体を動かす遊びを含む※注)やスポーツをした時間です。

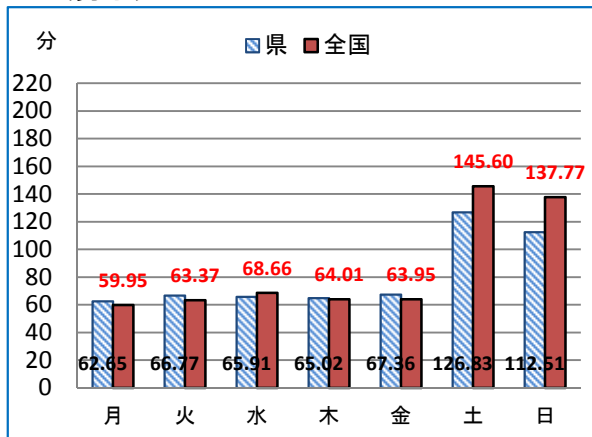
※注(体を動かす遊びを含む)の文言は、平成26年度の質問から追加されたものです。

※ グラフの横軸は、曜日を示しています。

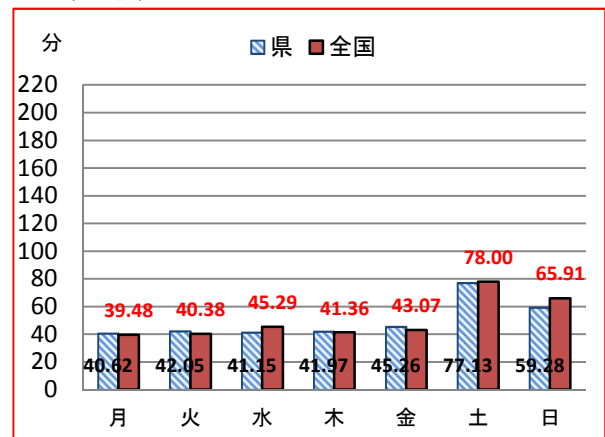
※ グラフの縦軸は、それぞれの運動時間(分)を示しています。

ア【小学校】

〔男子〕



〔女子〕



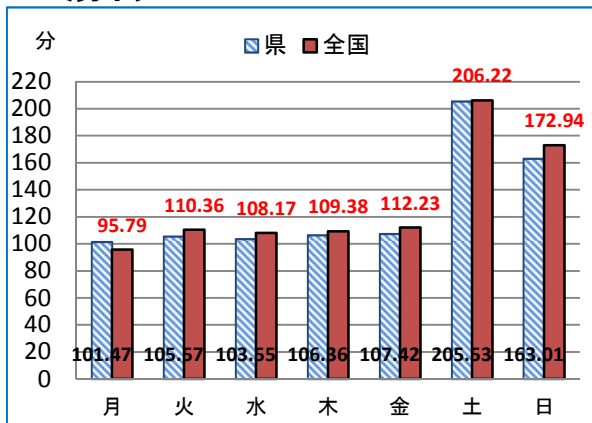
〈現状及び課題〉

小学校男女の1週間の運動時間を全国平均と比較すると月曜日から金曜日までの運動時間に差はみられない。

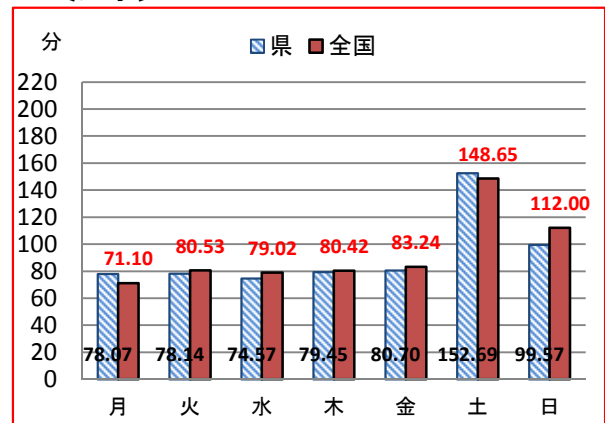
男子において、全国平均より土曜日で18分、日曜日で25分短く、土曜日、日曜日に運動する機会や時間を確保する必要がある。

イ【中学校】

〔男子〕



〔女子〕



〈現状及び課題〉

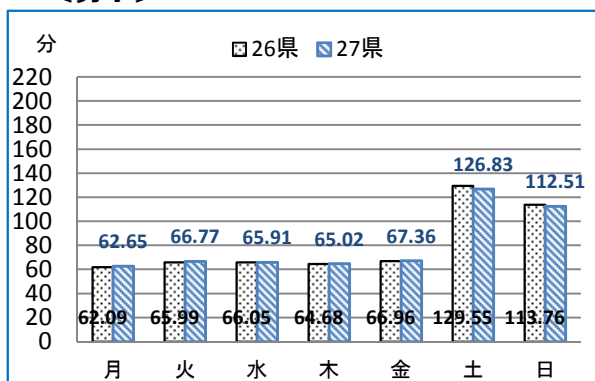
中学校男女の1週間の運動時間を全国平均と比較すると月曜日はわずかに長いですが、火曜日から金曜日までは短い。

日曜日の運動時間は、全国平均より男子で9分、女子で12分短く、小学校と同様、運動する機会や時間を確保する必要がある。

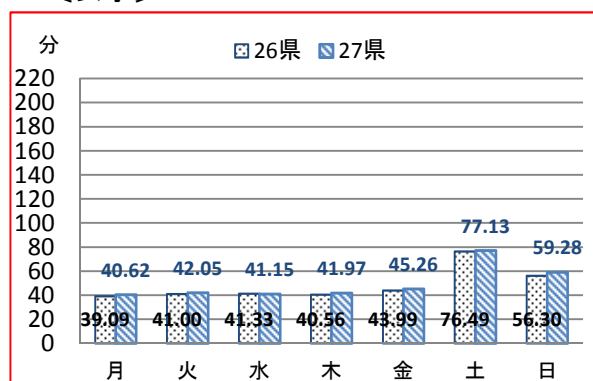
(2) 1週間の運動時間に関する前年度との比較の結果

ア【小学校】

〔男子〕



〔女子〕



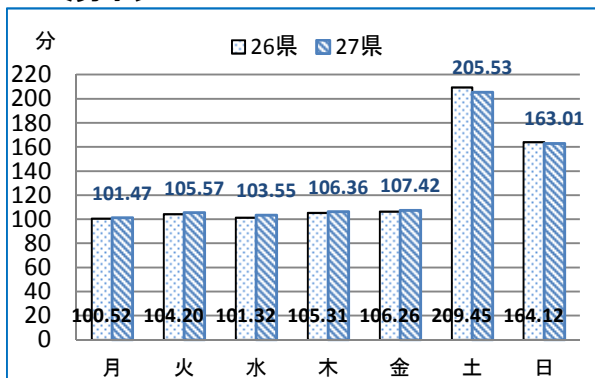
〈現状及び課題〉

小学校の1週間の運動時間を前年度平均と比較すると、男女ともほとんど差はみられないが、男子は月曜日から金曜日までわずかに長くなっている。女子も水曜日以外は全ての曜日で、わずかに長くなっている。

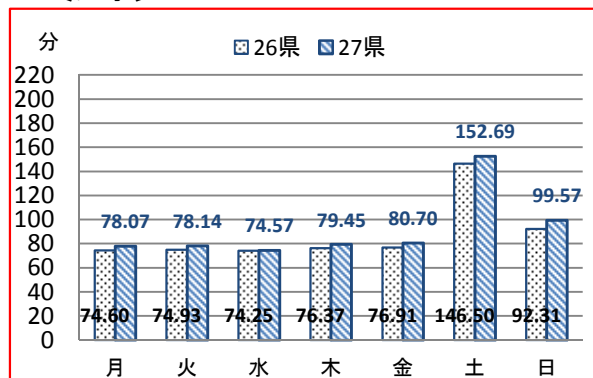
男子においては、前年度と比較すると、土曜日、日曜日の運動時間が短くなっている。

イ【中学校】

〔男子〕



〔女子〕



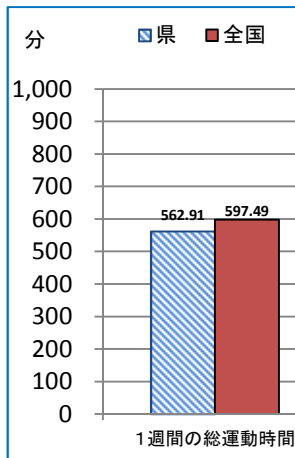
〈現状及び課題〉

中学校の1週間の総運動時間を前年度平均と比較すると、小学校同様、ほとんど差がみられないが、男子は月曜日から金曜日までの運動時間はわずかに長くなっている。女子は、月曜日から日曜日までの全ての曜日で運動時間が長くなっている。

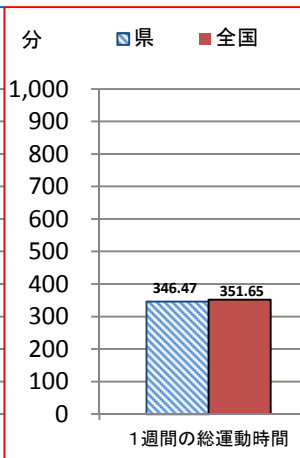
男子においては、小学校男子と同様、土曜日、日曜日の運動時間が短くなっている。

(3) 1週間の総運動時間の平均に関する調査の結果

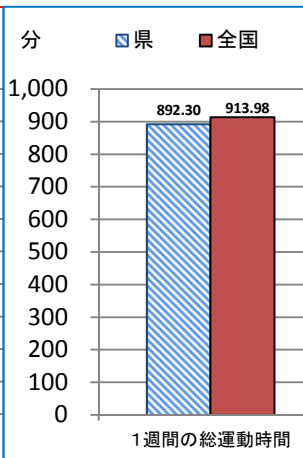
ア 【小学校】
〔男子〕



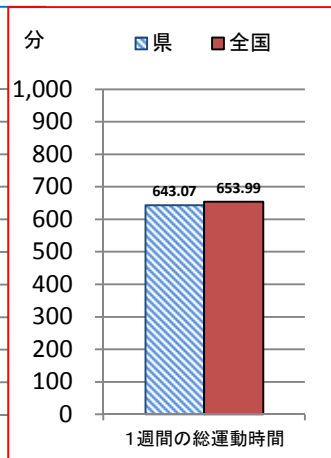
〔女子〕



イ 【中学校】
〔男子〕



〔女子〕



〈現状及び課題〉

小中学生の1週間の総運動時間は、小学校男子で562分、女子で346分、中学校男子で892分、女子で643分であった。

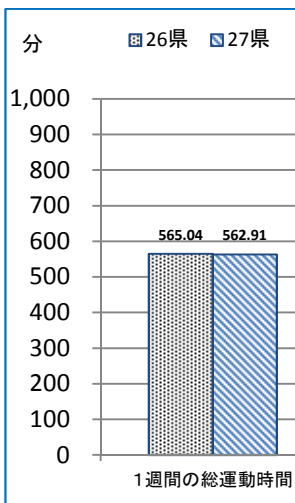
全国平均と比較すると、小学校男子において-34分、中学校男子において-21分となっており、「わずかに短い」結果であった。小学校女子-5分、中学校女子で-10分となっており、「ほとんど差がない」結果であった。

※ 1週間の総運動時間(分)の考察コメント(スポーツ庁)

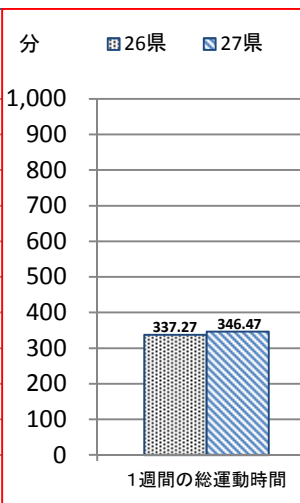
±35分以上:長(短)い ±21分~±35分未満:わずかに長(短)い ±21分未満:ほとんど差がない

(4) 1週間の総運動時間の前年度との比較

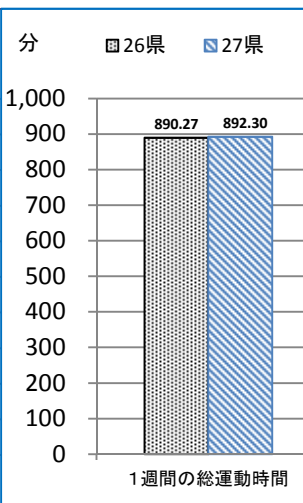
ア 【小学校】
〔男子〕



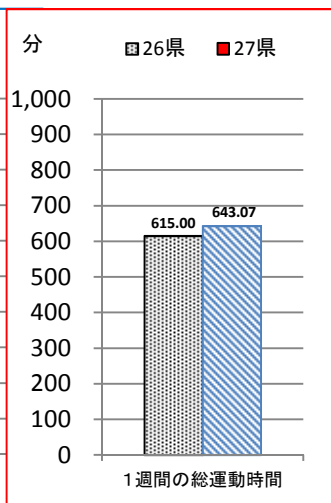
〔女子〕



イ 【中学校】
〔男子〕



〔女子〕



〈現状及び課題〉

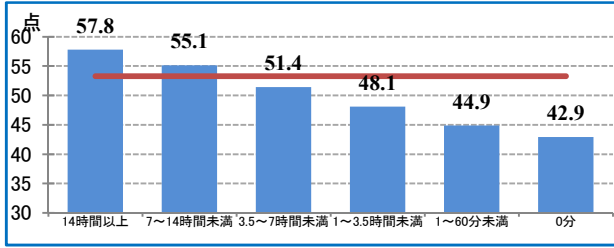
小中学生の1週間の総運動時間を前年度と比較すると、小学校男子-2分、女子で+9分、中学校男子で+2分、女子で+28分であった。

中学校女子においては、前年度の平均値より「わずかに長い」結果となっており、改善が見られる。小学校男女、中学校男子においては「ほとんど差がない」結果であった。

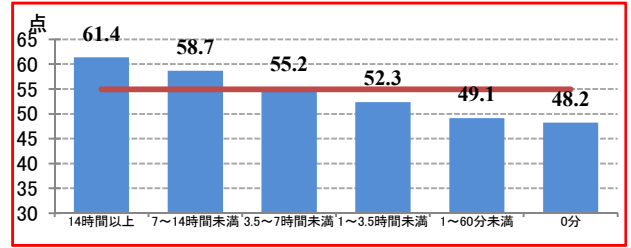
(5) 1週間の総運動時間と体力合計点のクロス集計の結果

ア 【小学校】

〔男子〕



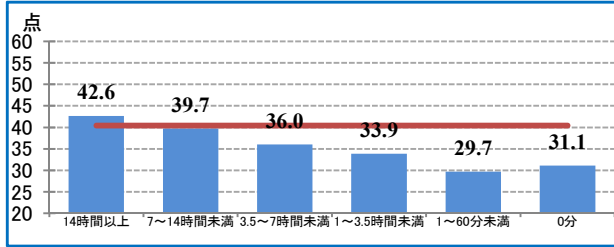
〔女子〕



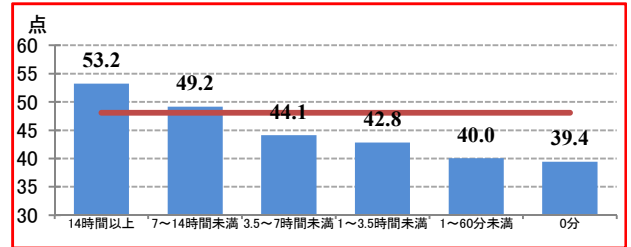
※ 横軸の線は県の体力合計点の平均値を示す。

イ 【中学校】

〔男子〕



〔女子〕



〈現状及び課題〉

小中学生の1週間の運動時間と体力合計点の関係をみると、運動時間の長さ按比例して、体力合計点の平均値も高い。

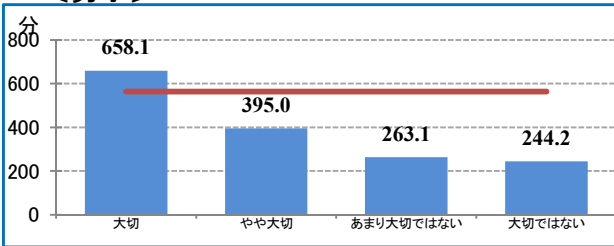
小学校においては男女ともに、1週間に7時間以上運動する児童は、県の体力合計点の平均を上回っている。

中学校においては、男子において、1週間に14時間以上、女子においては、7時間以上運動する生徒は、県の体力合計点の平均をそれぞれ上回っている。

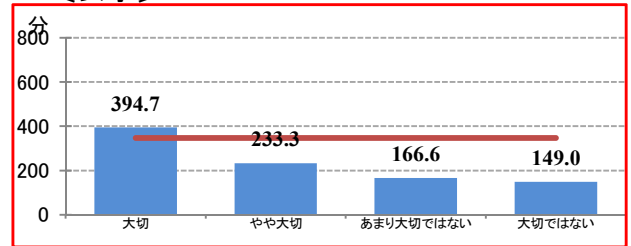
(6) 1週間の総運動実施時間と自分にとって運動やスポーツが大切であるかのクロス集計の結果

ア 【小学校】

〔男子〕



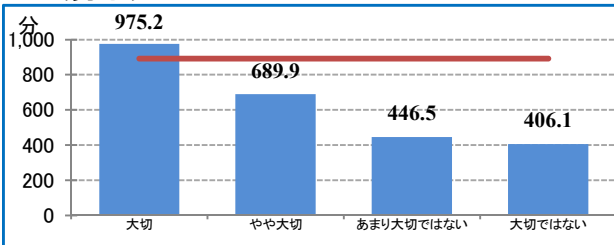
〔女子〕



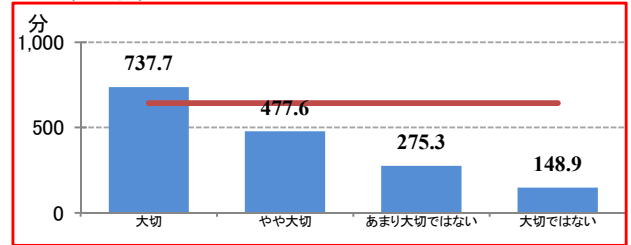
※ 横軸の線は県の体力合計点の平均値を示す。

イ 【中学校】

〔男子〕



〔女子〕



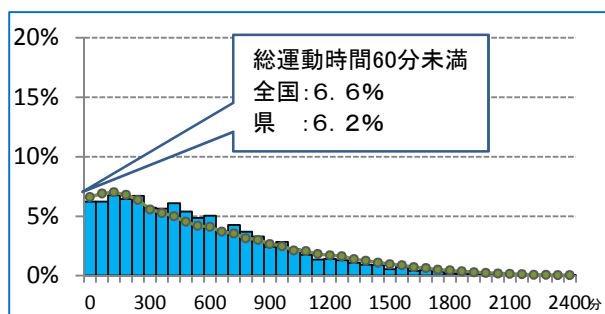
〈現状及び課題〉

小中学生の1週間の運動時間と運動やスポーツに対する意識の関係をみると、「大切」と思っている児童生徒の運動時間の長さは、「やや大切」と思っている児童生徒より、161分(小学校女子)から286分(中学校男子)長いことから、運動やスポーツを「大切」に思えるような授業や体育的行事の工夫・改善及び充実が望まれる。

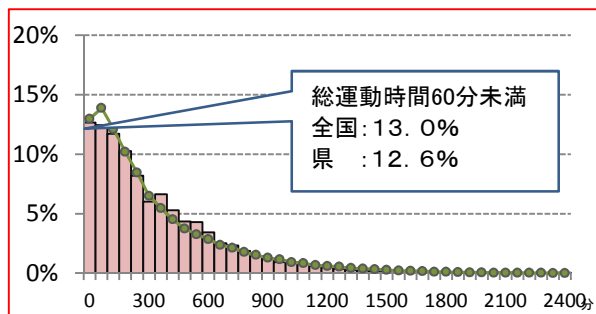
(6) 1週間の総運動時間(体育の授業を除く)の分布

ア【小学校】

〔男子〕

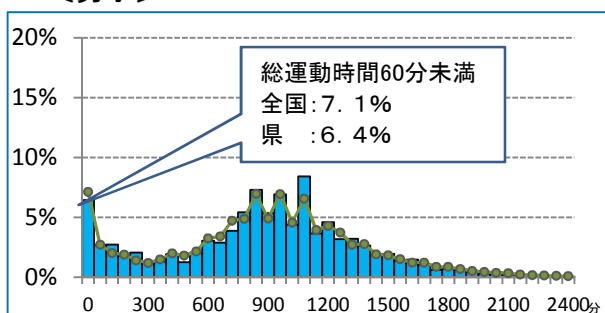


〔女子〕

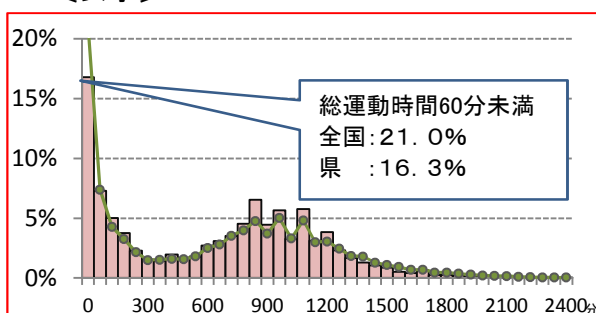


イ【中学校】

〔男子〕



〔女子〕



※折れ線グラフは、全国(国公立私立学校)の分布

校種	男女	0分	60分未満	420分未満	0分～420分未満計	
小学校 第5学年	男子	県	2.6%	3.6%	37.5%	43.7%
		全国	3.0%	3.6%	38.0%	44.6%
	女子	県	4.3%	8.4%	55.2%	67.9%
		全国	4.6%	8.3%	56.5%	69.5%
中学校 第2学年	男子	県	4.3%	2.1%	11.9%	18.3%
		全国	5.2%	1.9%	10.7%	17.8%
	女子	県	9.7%	6.6%	20.7%	37.0%
		全国	14.1%	6.8%	20.1%	41.1%

〈現状及び課題〉

本県児童生徒の1週間の総運動時間の分布は、おおむね全国と同じ傾向である。
総運動時間420分未満の割合は、小学校男女、中学校女子は、全国平均より少ないが、中学校男子のみが、全国平均より多くなっている。

(7) 1週間の総運動時間60分未満の児童生徒の運動時間の内訳

校種	男女	0分	1～15分未満	15～30分未満	30～45分未満	45～60分未満
小学校 第5学年	男子	41.5%	10.9%	13.8%	17.2%	16.5%
	女子	33.6%	9.0%	15.4%	23.2%	18.9%
中学校 第2学年	男子	67.4%	6.5%	9.2%	10.7%	6.3%
	女子	59.6%	6.0%	11.5%	15.7%	7.2%

〈現状及び課題〉

小学校では、1週間の総運動時間60分未満の児童のうち、運動時間0分の割合は、男子が41.5%、女子が33.6%であった。

中学校では、1週間の総運動時間60分未満の生徒のうち、運動時間0分の割合は、男子が67.4%、女子が59.6%であった。中学校男子は、0分の生徒が67%を超えている。

(8) 1週間の総運動時間420分未満及び420以上の児童生徒の推移 前年度比減 前年度比増

	年度	0分	1～60分未満	60～420分未満	0～420分未満計	420分以上
小学校 第5学年男	25	5.3%	4.9%	38.4%	48.6%	51.4%
	26	2.9%	3.6%	37.5%	43.9%	56.1%
	27	2.6%	3.6%	37.5%	43.7%	56.3%
小学校 第5学年女	25	11.5%	12.5%	49.9%	73.9%	26.1%
	26	4.9%	8.3%	54.9%	68.2%	31.8%
	27	4.2%	8.4%	55.2%	67.9%	32.1%
中学校 第2学年男	25	7.0%	1.7%	10.7%	19.4%	80.6%
	26	4.2%	1.8%	11.7%	17.6%	82.4%
	27	4.3%	2.1%	11.9%	18.3%	81.7%
中学校 第2学年女	25	21.9%	6.1%	15.1%	43.1%	56.9%
	26	12.4%	6.6%	20.8%	39.7%	60.3%
	27	9.7%	6.6%	20.7%	37.0%	63.0%

〈現状及び課題〉

1週間の総運動時間420分未満の児童生徒の割合は、小学校男女及び中学校女子において、減少している。

1週間の総運動時間が0分の児童生徒の割合は、小学校男女及び中学校女子において、減少している。

(9) 1週間の総運動時間60分未満の児童生徒の推移 前年度比減 前年度比増

	年度	0分	1～15分未満	15～30分未満	30～45分未満	45～60分未満
小学校 第5学年男	25	51.6%	9.3%	10.7%	13.7%	14.7%
	26	44.7%	11.0%	11.6%	17.0%	15.6%
	27	41.5%	10.9%	13.8%	17.2%	16.5%
小学校 第5学年女	25	48.1%	9.0%	12.1%	15.3%	15.5%
	26	37.2%	9.6%	14.1%	21.3%	17.8%
	27	33.6%	9.0%	15.4%	23.2%	18.9%
中学校 第2学年男	25	75.5%	4.5%	5.3%	8.6%	6.0%
	26	69.5%	6.1%	5.9%	10.4%	8.1%
	27	67.4%	6.5%	9.2%	10.7%	6.3%
中学校 第2学年女	25	78.1%	3.5%	5.3%	8.8%	4.3%
	26	65.2%	3.9%	8.0%	15.9%	6.9%
	27	59.6%	6.0%	11.5%	15.7%	7.2%

〈現状及び課題〉

1週間の総運動時間が60分未満の児童のうち、運動時間0分の割合は、小学校において男子が41.5%、女子が33.6%であった。

男女ともに、運動時間0分の割合が、減少している。

1週間の総運動時間が60分未満の生徒のうち、運動時間0分の割合は、中学校において男子が67.4%、女子が59.6%であった。

男女ともに、運動時間0分の割合が、減少しているが、中学校男子は、1週間の総運動時間が0分の生徒が67%を超えて、3年連続で60パーセントを超えている。

特に、中学校においては、運動する機会を体育の授業以外に設けて取り組む必要がある。